大正四年一月廿八日發行（毎月一回二十八日發行）

婦人新報

婦人新報第二百十一號目次

矯風會と傳道　古川とみ子
服裝につきて　守屋東子
婦人の進歩する所以　金森通倫
世界大戰亂と米國の態度　小崎道雄
斷行すれば道啓く　西田よし子
職業上からの訓練　小橋三四子
私の取つた家庭教育　志立たき子
子供の下ばき　松山つれ子
大人の下ばき　宇佐とき子
手輕料理　岩村やす子
雪の午後　梅田きよ子
病室の天使　安中花子
はたらき　大阪矯風會
通信
本部、麴町、水戸、央、神戸、弘前、下ノ關、堺
編輯室より　エー、エム

基督教婦人矯風會

産婦人科
小兒科

女醫 鷲山改め 吉岡彌生

△院長診療 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後

産室及病室の設けあり随時入院の需めに應ず

東京市麹町區飯田町
四丁目三十一番地

東京至誠病院

電話番町二二五七番

社告

◎婦人新報定價(郵税共)
一部(前金) 金六錢
六部(前金) 金三十五錢
十二部(前金) 金七十錢
(郵券代用一割增)

◎廣告料
一行(五號活字) 金十錢

編輯及事務所 赤坂區溜池町三番地 婦人矯風會事務所
電話新橋一〇三六

大正四年一月廿六日印刷
大正四年一月廿八日發行
發行兼印刷人 矢島楫
編輯人 高原孚
發行所 東京赤坂區溜池町三番地 婦人矯風會事務所 婦人新報社
印刷所 東京神田鎌倉河岸 丸利印刷所

No. 211 JANUARY, 1915

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

The W. C. T. U. in Evangelistic Work..Miss Tomi Furuta.
Dress..Miss Azuma Moriya.
Why Women Progress.......... ...Mr Tsūrin Kanamori.
The Attitude of the United States toward the World's War............Mr Michio Kozaki.
Decision opens the Path............ Mrs. Yoshiko Hikita.
The Lessons we learn from our Work. ....Miss Miyoko Kohashi.
The Home Education which I have tried. ....Mrs. Takiko Shidachi.
Underwear for children..........Mrs. Tsuneko Matsuyama
Underwear for Adults.........................Mrs. TokikoUsa.
Cooking......................................Miss Yasuko Iwamura.
Literary Fragments;—
Snow in the Afternoon............Mrs. Kiyoko Umeda.
Activities;— The Osaka W. C. T. U. Annual Meeting.
Reports;— Hearquarters. Kojimachi. Mito. Kure. Kobe. Hiroshima. Sakai. Shimonoseki.
Message from the Editorial Room.....................A. M.

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 3, Tameikemachi, Akasaka, Tokyo.

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

矯風會と傳道

古田とみ子

△信仰に起てる事業

矯風會と傳道とは何の關係があるのでせうか、一寸考へた所では其二ツの間には少の結びも無いやうに思はれます。全體此矯風會なるものゝ起元と云ふものは、敬神の念に富だ信仰の厚い米國に於ける婦人方が此社會に恐るべき勢力を以て、神より與へられし人の肉體を害し、神の御形像に似て出來た人の靈魂を汚し是を滅亡に導きつゝある酒と云ふ魔力を退治して、其より流れ出づる社會の罪惡弊風を矯め直さんとの志望より、祈と決斷を以て起たのであります。斯く神と矯風會とは深い關係があり、神を取り去つた矯風會と申ものは無能無力で、有つて無いもので有りませう。

矯風會はどうしても此會が因て起つた神に凡ての榮光を歸し、此神の大能を受けてせらるゝで無ければ成功は覺束ない事であります。たゞ人の元氣や、才能計りで作り出された成功は、時ありて敗れます。併し神に因りて成す事業は其進みは時々捗々しく有りませんでも、其の基ひが確實ですから、出來上つた曉は見事でありませう。願はくは我等矯風會員も益々信仰に起て此事業に力を盡したいものであります。

△世界を美しく保存せしむる道

矯風會なるものは今日まで社會の種々なる方面に働きを成しつゝ來り、一社會のもの一國のものでなく世界的の働を成して參りました事は皆樣の御承知の通

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

がであります。要するに此働きは神の御旨の一端を此世で實際的に出現さしめんとするに過ぬものでありませう。日本に此事業の紹介されて以來長い年月を經て其間私共の先輩が非常な熱心と力とを以て盡され、ために今日の盛んな有樣を見るに至りましたは今更申し述るまでの事もありません。併し此國の多くの人々の中には矯風とは文字の如く、風を矯め飲酒喫煙はもとより凡て社會の風を亂すものをば取り去ると云ふ事に心得居らるゝは結構でありますが、今一つ進んで是が神と關係のある事業で、卽ち神の御手の創作なしたる此世界を美しく保存せしむる道を開くものであり神の宮殿となるべき人體をしみ汚點の無いやうに敎へ導く働きで有ると云ふ所に思ひ當らぬ方が多くあります。世には自分のため國家の爲身體の强健を計る必要ありと考へる人がありますが、神の爲と云ふ觀念の乏しい人々が數多くあります。

　其と申のは私共キリスト敎の說く唯一の神を知らぬからであります。從て神と人との關係、又は神が人類に對し、此世に對し、如何なる大御心を持たせ給ふかを解せざる爲めでありませう。今日はキリストの道は廣く國中に傳へられて、人の心は是にかたむいて參つて居る事は事實でありますが、古來長い間の東洋宗敎思想が今も猶ほ多く人の心を縛り、自由にキリスト敎を受入れかねて居る人々も少なくはありません。されば敎會が因て立て居る如く、矯風會が因て立て居る此神を人に知らしめ、其道を推擴め、其一人りの御子さへ惜み給はぬ高大無限の愛を證明し、我等の神に對する責任を人に悟らしむる任務は敎會信徒の上にあるとすれば、我等キリスト敎矯風會々員一個々々の上にも掛り居ることは疑の無い所でありませう。

△矯風は人類以上の力に俟つ

人に酒を止めよ煙草を捨てよと色々利害得失の上から說く事もよいが、飲む大方の人は理屈を知らずに其處に陷るのでは無く、知りぬいて居りながら弱い人間の悲さに其を制して其惡習を脫し得ぬのであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

されば人々種々なる風習罪悪より出よとすゝむると同時に、其等に打勝たしむる人間以上の能力の流出る根源となる神を知らしめねばなりますまい。我等は神に對して其身體と國家を清淨に保つ責任のある事を人に知らしめんとする所より、此處に又傳道が始まるのでありませう。斯くの如く矯風會と傳道とは密接な係りがあります。然ばこそ此會の働きの一として、傳道課なるものが設けらるゝに至たのでありませう。併し此課は今日迄どれ丈活動して來たかと申すに其働き振りは實に鈍つて居たではないでせうか。是責は課長の自分が負はねばなりません。皆樣に平に御詫びを致さねばなりません。幸に本部常置員會が此二月を期して安息日課傳道課等の特に活動すべき月と定められました。此際 私 は傳道課課長として矯風會會員の諸姉に此課について特に御一考を願ひ、是まで此課の設けなき支部が今年度新たに此課を御設けくだされ、すでに課の設けある支部は充分御活動の程希望してやまぬ次第であります。次に矯風會員が如何にして此課を實行なし得やの問題であります。會員の御方々の大方は一家を構へてなか〱御多忙の中より時を割いて色々同會のため御盡しに成られて居る事なれば、傳道と申して特別の時間を多く御用ゐに成らるゝことが不可能であり、又御無理と御察し致します。

△傳道の實を擧ぐる方法

此處一つ二つあります多くの時間を用せずに各自の御家に於て傳道課の働らきの實をあぐることが出來る事を述べて見ませう。その一つは祈りであります。直接傳道に當り居らるゝ多くの牧師傳道師が、其靈力を常に絶せず得樣とするには祈り程大切なものはありますまい。各自が神と親しく交りて、天よりの力に浴さねばなりませぬが、又私共信徒の中保の祈りが、又其働きを大に助け得ることが出來ます。昔日イエスラエル人がアマレク人と戰ふことがありましたが、彼等の大將モーセ手を擧げて神に祈りつゞけました。然るにモーセの手重くなりたれば二人の人が兩側よりモー

セの手を支へて彼が務を全ふせしめた話が聖書に記るされて有ります。我も又働き人の手を支ふるものと成ろうではありませんか、直接傳道の裏面には必ず多くの祈りがありて成功せしむるのであります。

今一つはトラクト配符の傳道であります。矯風會員が御家庭に何時も適當なる小冊子を要意されておかれ、機を見機を伺ふて御交際なさるゝ御方々の間に是を御用ひになれば、時に口にては成しがたい傳道を此小冊子が致してくるゝことがあると存じます。

其他種々の場合に於て常に此傳道の精神を以て 私共會員が事に當らば、必らずや傳道課が大に神の祝福を得るに至るであらうと思ひます。

矯風會員に考へて頂きたい問題

服装につきて

守屋東子

△整ふたなり

衣食足つて禮節を知ると申ますことは。誠に尤もなことで御座います、私共丸帯キチンと紋服を着けましたときと半幅帯にくつろいだなりを致しました時は、自分ながら別人の様な感がいたします。身装を整へますことは從つて心も正しくなるやうに思はれます。かと申まして襷かけた折にも相應の心掛を忘れる事は御座いませんが一日中キチンとしたなりも致さず萬事をふるまひます事はたしかによい事では御座いません。

△社會と服装

まだ學生時代の時には、服装につきて別段面倒なものであるといふ感じをもつた事はありませんでした。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

どこに行くにも袴といふ制服着用で平然といたして過しました。然し一度社會に出て見ますとなか〳〵學生時代の服装のまゝでおしとをす事の非常識であるといふ事に氣づきました時、社會と服装といふ事を深く感じました。秩序ある社會には一定の正服のあることは最も簡便な事であると知り、禮服一着は必ず用意すべきものであるとさとりました。只無下に服装は如何でも精神さへあればと申しますが、やはり衣食足りて禮節を知ると申す言葉の如く、紋服着用の場合は紋服を着用して出席する丈の用意と心掛とは大切で御座いませう。

△紋服一着の必要

紋服着用といふ事が徒らに華美に流れ虚飾にすぐることは謹まねばならぬ事で御座います。愛國婦人會の木綿の紋付、救世軍女士官のセルの上下を以て制服と定められたるが如き、皆其精神を重んじつゝも猶一定の服装を明にして、自ら心安く其會合に出席なし得、且不敬にもならぬやう準備されてあることはうれしい事と存じます。近頃の如く只徒らに略式或は簡單と呼びつゝ、常着に大金をなげすて、禮服を用意せぬものより見ますればをかしき事のやうに思はれませうが、私共は簡單の中にも略式の間にも自ら秩序を保つことの必要を感ずるものであります故、どうしても紋服一着を備へる必要を深く感ずるものであります。只紋服の實質は分相應といふこと大切なのであります。

△威容を整へて出席

我が婦人矯風會の大會或は例會の如き事務的會合におきましては全く其服装は自由で御座います。分に應じたる常服を着用して出席し互に打ちとけて智識の交換事業の報告に時をうつし、只此一事をなす爲めに心より神の前に跪て別るゝ集會に、衣服につきての心づかひは全く不必要の事であります。只お互社會の一員と一般の會合に禮服着用出席の場合質素なる一定の紋服を着用し威容を整へて出席することはなす

べき事とおもひます。

△秩序を亂してまでも

ブース大將の傳記中で讀んだことかとおもひますが皇帝の御前に祗候さるゝ際、「救世軍の制服にて拜謁して差支へ御座いませんが、若し禮を缺く事なれば宮中に參内するものゝ着用すべき制服を着用いたしますが」と其筋に御尋ね申上げました時、「救世軍の制服にて差支なし」との御答を得て其まゝで參内されたといふ事を記憶いたして居ります。秩序を亂してまでもといふ事は大將の心になかつたのであると今更大將の御心づかひを敬服いたしました。冠婚葬祭に際して私共は服裝につきては眞面目なる態度を要するものであります。

△常着につきても

紋服の着用にのみ心とられて永々と申上げましたが常着につきましても考へを要し改良をなすべき點は多多御座いませう。廣き帶を胸高に結ぶ事、長き袖を用もなきにふりかざす事。などは誰も申す事であつて容易に改良されぬ點で御座いませう。電車などに乘りました際、吊革に下る婦人の腕もあらはにうち懐まで袖口より見え通しますなどは、一日も早く改良すべき點で御座いませう。まして歩く度毎に脛もあらはにしてゆく女を見ます時はあさましい心地がいたします。

△只實行して

服裝の改良といふ事は誠にむづかしい事で御座いますが、習慣上の事で御座います故一事のおかしさとまたなれるまでの不自由とをしのびますれば決して改良されぬものでは御座いません。お互會員は小さい事からでも注意して、風俗課、衞生課、交際課等の働きの一つとして卒先して改良を實行してまゐりたいものであります。

婦人の進歩する所以

金森通倫

△ブース夫人無かりせば

婦人の天性をよく發揮し、婦人が社會に於ける大事な位置を保たしめるに尤も大切なるものは宗教であると認めてをる。救世軍の今日あるは婦人の勢力が大部分を占めてをるからである、素より創立者のブース大將及び其夫人に於てよく見る事が出來る、夫人がなかつたなら八人の子供はあつても、世界五十八ケ國に跨つての救世軍あるを得なかつたかもしれない殊にそれには婦人の士官及び婦人の救世軍人が預かつて力あるのである。この理は救世軍は男女同權を主張するばかりでなく、同じ義務と同じ責任で働いてをる。之れ女子が進歩する所以であつて、男子の聯隊長、師團長司令官あると同時に、女子も同等の官を持つことが出來る。女子にしてその人あらば何の官にでもなり得る。今から後大將になる人は女子かもしれぬと申してをる位で、皆神の前に同じ責任を以て進んで行く。男子が説教すれば女子も説教する、路傍演説をする、男子が貧民窟の世話をすれば女子も亦それをやる。惡徒に出會つても同じ事である、或る一人の女士官が説教をして居るとき、迫害を受けて鮮血淋漓たるにも拘はらず平然として説教を續けた。之を見て救世軍に投じた人がある。斯る例は澤山あるのであります。

△婦人は神によりて強し

女子は弱いものとの感念はない、決して弱いと自覺

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

して居らない。神によつて強くなつてをる。此の點に於て何れの婦人も一致してほしいと思ふ。救世軍が今日の如く其身を犧牲にして人の魂を救ふために猛烈に進む所以は、多くは女子の感化力である。信仰により自分を捨てゝ人の爲に盡す、殊に下層社會のためにすると云ふ高尚な思想に於て、男女を比べて見ると各長所があるが、女子が愛に富み、忍耐に強く、犧牲といふ點になると遙かに男子の腕力、智識を凌ぐ事が出來る。柔よく剛を制し、神に信頼する力も男子の及ばぬ所である。斯かる點に於て女子は非常なる勢力を持つて居るのである。

△再生の人を出せし婦人

∴救世軍には前大將夫人の如き婦德を備へた人が今尚ほ絕えず在るので、眞の生きた働を續けて居る事が出來る。彼の「再生の人」はロンドンの貧民窟に小隊をかまへて居る僅かの土人を撰みぬいたのです。この小隊長は女子であつて。彼等粗野の人々から「天使中校」と呼ばれ、尊敬されてをる。「ハンデーキャプ」といふ本の中にも、貴顯の令孃が故ブース夫人の話を聞いて自ら癩病島に打ち込んだ事が記してある。ヒッキン少將の申された言葉に「宗教が進んで世の中が生きた信仰を持つ樣になるならば、婦人の勢力範圍はますます擴まつて來る」と私も之と同意見である。只政事とか軍事の方面ばかりでは婦人が顯はれて來ない、眞の婦人の價値は宗教によつて發揮されるのである。

世界大戰亂と米國の態度

在オベリン　小崎道雄

△青島占領の祝ひの日

先達は私の誕生日を御祝ひ下すつて有難う。昨日午後私の部屋で靑島占領の祝ひを兼ねて、誕生日を祝ひまして。上野君と僕とが臺所を引受けて、午後三時頃

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

から下町に買物に行き、豚、米、セロリ、葱、レタス其の他の野菜を籠に入れて歸つて來ました。それから五時までに凡ての準備が出來ました。チョップ、スエーといふ支那料理を作つたのです。何時か來たあの海苔も、鮭の酢物と一所に食しました。日本人六人悉く集つて大いに食ひまして腹も張り切れんばかりに詰め込みました。終つてから皆で皿を洗つて片付けて、又大いに語りました。氣焔萬丈、時の過るも知りませんでした。九時半快を盡して解散しました(中略)

近日前大統領現エール大學教授のタフト氏が演説に來るとのことです。私も樂しんで待つて居ます。

歐洲の大戰は何時終るか分りません。毎日毎日血の川を流して戰つてる國々の報知が新聞に出て來ます、日本は早くも青島を占領して、今は何の關係もなくなつたことを喜んで居ります。歐洲まで出張して戰ふと云ふ噂もありますが、事實ではないでせう。そんなことをする理由も必要もないことゝ思ひます。

△二つに分るゝ米の輿論

アメリカの輿論も今は二つに分れて居ります。一方はルーズベルトが御大將で、兵役制度を主張し、軍備擴張を高調して居ります。日本を恐れることが其の根柢をなして居ります。そうして「力は即ち權利」と云ふやうな思想を獨逸の如く眞理と思つて居るのです。國際間の關係も背後に武力がなければ無意義だと云ふのです。條約も協商も軍備なくては何の力もないとのことを、聲の限り叫んで居ります。

又他の一面には國務卿ブライアン氏及基督教界の識者が、軍備の有害無益を主張し、「武裝の平和」の馬鹿らしいことを笑つて居ります。軍備あればこそ戰も起る。世界の軍備を制限してこそ眞の平和が實現されると云ふのです。此の派の説によると、米國は今や一大好機に接して居る。歐洲の大戰が終つた時に、米國が友情、好意、眞の愛を携へて、世界の各國に臨み、軍備の制限、萬國裁判所を起し、以て世界、永遠の平和

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を確立せざるべからずと云ふのです。而してそれには米國々内に於ける問題、例へば加州問題、黑人問題の如きを、先づ人道の立場に於て解決しなければならぬ之れを解決しなければ、世界の平和も望むことが出來ぬ、又そんなことを云ふ權利もないと云ふのです。

△キング校長の卓論

キング校長の如き、先日來此の日曜の聖書の組に於て、此の「米國の世界的使命」に就て、大々的意見を述べられ、根本をキリスト敎に置き、神の子としての人間は、世界悉く平等に、且つ異同なき交際と愛の關係に入らなければならぬことを主張されて居ります其の議論の整々堂々たる、實に痛快の至りでありますキング校長の外スペンス牧師も數回の日曜の說敎に於て此の問題に及び、ルーズベルト氏の暴論を攻擊し、キリスト敎的、人道的の米國として、此の敎を世界に發展せしめなければならぬ、然らずんば米國の不幸のみならず、世界の一大不幸を釀すに至るべきことを極力說明されました。條理整然、聞く者悉く氏の說の如何にルーズベルト氏に秀でたるかを證認しました。

先日の日本の基督敎世界に米國の全敎會がウヰルソン大統領の訓示に從つて平和のために特別に祈つたことを記して「米人化せる獨人の煽動に原因せり」と書いてありましたが、私は其の餘りに不眞面目にして、餘りに米國の事情に通せざることに驚き且つ悲しみました。世間の新聞ならとにかく、基督敎世界ともあらうものが、こうした不眞面目な記事を平氣で掲げる事は如何に日本人の宗敎が米國を誤解せることの甚だしきかを證明して居ります。

△米人の眞意

アメリカの諸新聞主催で、歐洲各交戰國の小供にクリスマスの贈物を致さうと、大汽船を仕立てた事、その贈物を集めるために各市で盛んな慈善會が開かれた事、アメリカの小供自身が贈物を澤山寄附したことなどを考へて見れば、米人はそんなにこせ〳〵する國民

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

でないことがよく分ります。平和の祈りは至る所に獻げられて居ります。それは今平和が來ることが果していゝか悪いか分りません。そんなことは別問題ですけれども其の心其の赤心の祈りを獻げて居る國民を嘲笑することの如何に恐るべきことであるか、私は日本の爲めに殆んど泣かんとしました。

米國には隨分色々の人があります。けれども中心の眞の米人はまだ〳〵世界人道のため、キリスト教主義のためには生命をも犠牲にせんとの意氣があります。其の意氣、其の赤誠に對しては、吾人は常に尊敬を拂はねばなりません。（千九百十四年十一月十五日）

斷行すれば道啓く

私は如何に時間を使ひますか

四田正毅氏夫人　四田よし子

四田夫人は番町教會の會員で、殆ど毎日曜の禮拜に其姿の見えぬとてはございません。その上に婦人會等にはいつも出席されて行届た細かい御世話をなされます。出入の多い御家庭を控えて、どうして其の時間を作られる事かと御伺ひして見ました。

私がまだ求道者として教會に出席致して居ります頃は、たゞさへ老人や子供のある忙しい家庭で、少しの暇もないのに、日曜日の禮拜と婦人會、祈禱會などゝ云つて、一週に凡そ二日も家を明ける事がどうして出來やうか、もし洗禮を受けても、その義務を缺くやうになつては何もならぬからと躊躇致しましたが、一と度決心して受洗致しましてからは、日曜の聖日を待ち受ける爲めに、丁度年の暮れのやうに仕事の片を付けやうと、工面して働らく事が出來ますので、別段時間が不足して困るなど云ふ事は覺えなくなりました。

私はもう受洗して二十五六年にもなり、初めの中は主人が未信者でございました爲め、折角日曜日をと樂しんで仕事を捗取らせて置いても、來客や家事の都合

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

で、兎角に妨げが起り勝ちで居りました。然し丁度もう八九年前になりますが、英學塾に學んで居つた娘が不幸にも心臓病にかゝり、もうどうしても助からぬと云ふ時、美くしい信仰を持つて居りました者故、枕邊に心配して看護して居つた父に、「どうぞ神様を知る方になつて下さい」と頼みましたので、前々からいろいろの宗教を調らべて居つた主人は、「それならば」と云つて受洗する事になりました。それで娘は誠に喜んで此の世を去りましたが、其の以後主人は堅い信仰を持ち、今では教會の執事など勤めまして、私も負ける程の熱心な信者になりましたので、一家揃つて信仰の下に歩みます事とて、大厨日曜やその他の集會に出ます事が出來易くなりました。もう日曜の午前は宅に參られても居らぬものと皆様も御承知下さるやうになり、偶々用談の爲め朝早く參られる方があつても「君はこれからお寺に行くんだらう、早く行き給へ」などゝ申して、用談丈け終へて歸られるといふ有様です。私は何も習慣で、思ひ切つて實行すれば、必ず道が啓けて參ると信じて居ります。

職業上からの訓練

小橋三四子

人様がよく私に向つて「さぞお忙しいでせう」「よくお疲れになりませんね」などゝ仰しやつて下さいますが、自分はまだ〳〵怠ける時間の三分の一も仕事をして居らぬと云ふ事が、時々耻しくなるのでございます。それに睡眠が不足しては何も出來ぬ質ですから、先づ七八時間はどうしても眠らうと思つて居ります。然し學校卒業後殆ど十年近くも雜誌や新聞の編輯や記者を職業と致して參りましたので、職業の上から、多少時間の使ひ方に就て訓練された事がないでもございません。そうして、それは家事を執る上にも應用して參つたら、必ず家庭生活に規律が立つて參らうと思はれます。先づ一日を朝晝晩と三分致しまして、仕事を割り當てるのでございます。私は只今午前中は自分の奉仕の働らきとして二三の宗教雜誌に關係致して居りますか

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

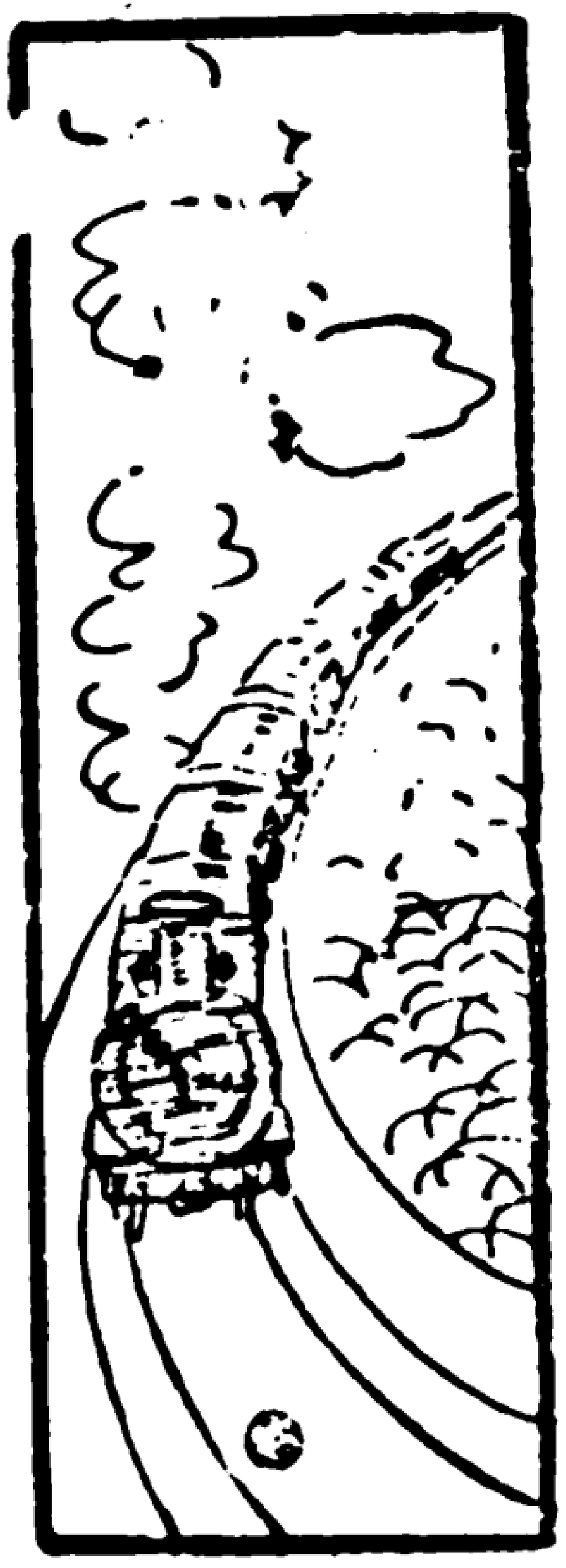
ら、其の爲めの訪問や執筆に費して居ります。午後は職業として新聞社に出て、同じく訪問や執筆を致します。夜は特別の用務で社に殘らなければ、全く自分の時として勉强したり、來客を迎へたり、訪問したり、手紙を書いたり、日記や出納を記したり致します。略ぼかやうな區劃がございますと、自然に仕事の轉換が出來ますので、午前中で疲れたと思つても、また電車に乘つて、社に出ると新らたな心で執務が出來るといふやうになります。家事を執るにしても一日中のべつに働らくよりも、午前中は勞働し、午後は裁縫とか一時間でも讀書の時間を取るとか、訪問するとか、夜は家族の團欒の爲めに費すとかいふ心積りをして置けば一日が三度新らしくなるといふ譯です。

次に仕事の豫定を作ることが大切です。一年としてなら、此夏はどう過さうとか、今年は何ういふ事を爲遂げやうとか。豫め分つて居る事は豫定に上せて置くのです。一と月一週間一日も同じく、出席したいと思ふ會合や、この日に何をしたいと思ふ事を豫想の出來る丈け數へて、豫算を建てるのです。すると仕事の順序がつきますから、春蒔いて、秋收穫をするやうな風に無理なく事が運んで、時間の餘裕が出ます。豫定のない人の仕事は、日のある中に裁縫して日暮れに洗濯して見たり、今使に出して歸つた計りと思ふのに、また一つ忘れたと云つて、買はせに出したりといふやうに、餘計な忙しさを增すものです。

第三には一日の仕事を省る爲めに、是非日記を付けるやうにしたいと思ひます。日記といふものは文學者の道樂に書くものと計り思ふのは間違ひです。事務的に一目瞭然と日々の事を記して行くのは、丁度小使ひ帖を明細に付け始めて、金錢の締りがつくやうなもので、時間の浪費や仕事の成績が判然と判つて生活といふものを自覺して、これを支配して行くことが出來るやうになります。面倒と思へば何事も面倒ですが、遣つて見やうと思へば、日記を付けて睡眠の時間に不足を來し、その爲めに病氣になつたなどゝいふ事は決してあるまいと思はれます。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



私の取つた家庭教育

興業銀行總裁夫人　志立たき子

△先生と母との撞着

宅の長女は神戸で學齡に達し、一學期する内に大阪に移り住むやうになり、昨年十六歳で英國に留學致させる迄、とう／＼大阪で學ばせて終ひました。昨年病歿致しました次女は大層先生の回り合せがようございましたが、長女と末女とはどうもよい先生に出遇ふことが尠うございましたので、宅で私の敎へますことゝ先生の申されることとが、撞着致す場合が多くて困りました。先生とも申される方が嘘言を云ふ、贈り物を受る、依怙贔負をする、酒を飲むと云ふ風なので、子供等の信用を失ふのも尤もだと存じて、辯護に窮したことが度々でございました。然し私はいつも學校は單に物を覺える處として、其の他の敎養は家庭で致すべきものだと存じて居るのでございます。幼兒時代を極めて純潔に送らせました子供がやがて、學齡に達して學校に入學しますと、種々の事を見聞するにつけ、少し後と戻りをするやうでありますが、其の時引締めて、母親は丹念に子供の敎導に注意致しますと、先づ小學の三四年頃迄には、略ぼ外部のものに動かされない丈けの土臺が築かれます。

△學校に送るに先ち

初めて學校に入學します時、私は子供を呼んで一と通り靜かに申し聞かせます。學校に行つては第一に先生の命令には從はなければならない、次は時間や規則をよく守り、決して他人の迷惑になるやうな事があつてはならない。もしも疑はしい事があれば母に聞くやうになさい。敎室に入つたら、自分と先生とより居な

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いと思つて、決して傍目をしたり、後ろを振り返へつたりしてはならぬ。手が空いて居るまぎれに前の人の毛を引張つて見たり、手帳に悪戯書をしたりせずにお稽古は此處限りと思つて専心勉强する事、學校の事は家へ歸つても決して母は敎へない、宿題などの出た場合も、獨りで出來る丈けの事をして行けばよいので、母や姉に聞いてよく出來ても、それは自分の力で自分が好成績を得るのではなくて、母や姉がよい點を取つた事になるので、何の役にも立たない。人が自分の手帳を窺いても、決して隱してはならない、窺かれたとて自分のものが減るものではないが、隱したりしては自分の品格を下げる事になる。また人と競爭してはならない、競爭すれば自然無理が出て來る、何も學校は小學丈けで終へるのではないのであるから、自分の力にもない事をして、いゝ點を取らうとか、御褒美を貰はうとか云ふ事を的にせずに、一番よい人間になる事を心掛けなくてはならぬ。先生は人間故、時々間違ひをなさるかも知れないが、さういふ場合も決して先生を輕んじてはならぬ。時々私が參觀に行くかも知れないが、決して私の方を見てはならぬ敎室にあつても、運動場に在つても、何時母が見て居つても差支へないやうにしておいでなさいと申します。

△子供の心を啓發する

また學校にはどんな折でも歩いて行かせます。これは心身何れの方面にも利益が多うございますからです大降りや雪降りには、無理をして迄學校に行かずとも一日位は休んでもいゝのだから、行けると思ふなら行つてご覽なさいと申しますと、子供には子供の自尊心がありますから、決して行けないとは申しません。また途中から、どうしても歩けませんなどゝ云つて、歸つて來たことはありません。その代り私も常に出來る丈け歩くか電車に乘るかして、子供等と一緒に車に乘らぬと云ふ事を勵行します。學校用具なども贅澤な物を欲しがる時に「いゝお道具を持つて居ても、學問が出來なくては見つともないではないか」と一言申しま

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

すと、もう決して贅澤なものなどを買つて欲しいとは申しません。また朋友同志の中で貧しい者を賤しめてはならぬと存じましたから、惡い子でもよい着物を着れば立派に見えるので、着物と云ふものが決して人の價値を定めるものではない。誰れでも着物一枚剝げば同樣の人間であるから、何よりも心が正直で、學問がよく出來るのが尊いのですと申し聞かせましたので、それからは友の誰れ彼れと分ち隔てなく交はるやうになりました。

△質問に答へる根氣と用意

宅の子供がまた小學校に參つて居る頃、或日大層悲しげな顏をして歸つて參りまして、「母、家はお金持ちなの」と聞きますから、「家よりもお金のある處も澤山あるが、無い處も澤山あります」と答へますと、「けれど家のお庭は他所のより少し廣いやうだ」と申して失望の色が去りません。どうした事かとよく聞き匡しますと、今日學校で先生から苦學生の話を聞き、何んでも人は艱難辛苦しなければ立派な人になれぬと云はれたので、もしや自分の家は金持ちではないか知ら、もしさうであつたら大層不幸だとの疑問が起きたのでした。そこで私はお金のあるのが決して不幸ではない、お金があると自然我が儘や油斷があるから立派になれないのです。此の家はたとへ他所より廣くても夫は父と母とのお家で、お前方は奉公人同樣置いて貰つて居る者故、決して勝手な事をしてはならないと云ふ事から、遂にはこの社會がもし富が平等に行けばよいが、今は不完全でさうはいかぬので、貧富の懸隔が甚だしいから、貧乏の人は畢竟不仕合せ故、同情してやらなければならないと、問はれ問はれて根本問題に迄遡つたことがございました。子供の理解は大人の思ふやうなものではなく、案外緻密に深く働らくものですから、母にはその質問に對して滿足する迄解決してやる用意と根氣がなければなりません。

△英國の美風

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子供を育てるに就て、いつの時代にも最も注意をしなければならない事は、身體の健康を計ること丶、デイセンシーを保たせる事とです。殊にデイセンシーといふ事は日本には適當な譯語もない程に、一般の社會に缺けて居りますので、眞に箸の上げ下ろしにやかましく申しませんと、壞され勝ちでございます。デイセンシーとは先づ端正高雅とでも申しませうか、爲てはならぬ事と、爲なければならない事とよく汲み分けていつも自然にそれが身に備はつて居るやうに躾ける事です。その事には何故といふ理屈はないのですが、社會の秩序や品位を保つ爲めに大切なことで、日本などでは女でもその感じが鈍つて居り、殊に男などはムチヤクチヤですから、今後共の良風を育てますには、餘程の忍耐と訓練とが必要です。今回娘の留學の爲め私も英國に參つて見て、二人共初めてホツト息をついた次第で、娘も「英國の電車の車掌は日本の先生よりよつぽどお行儀がよい」と申した程です。彼國の男子はいざと云へば誠に剛毅な氣象を現はすにも拘らず客室などで相對して居る時は、ほんとうに柔和で、少女のやうな羞恥心を持つて居られます。然し西洋でも男子が七八歳から十七八歳迄は、籠に入れて置く時代と申す程で、手に逐へぬと申すのですが、それが訓練されて、あゝ迄美くしくなるのを見れば日本の男子方も、母が家庭で今少し氣を付けて教育したら、どうにかなりさうなものと思はれます。

日米親善と在米日本人

日米親善には今一層日本人の精神向上と風俗の優勝を要し申候。夫に對しては婦人が幹醒奮起致し、各良人の内助者、業務の後援と相成候のみならず、進みて邦人の社會改善廓清を資くる樣相成不申候ては在米日本人が事實上日米親善は覺束なき樣存候。

本國政府の機能や、有司志士の運動等は勿論必要なきには無之候得共、此問題の主は當地在米日本人に候間此主たる日本人自身の狀態にして變化し得ずば此問題は依然持續致すは當然に御座候。私の一見候處だけにても在米日本人が大に自省改善につとめねばならぬ節も不少と嘆じ居り候云々。（在米　吉田かね子）

△**杉本姉母堂の永眠**　青年部々長杉本銕子姉の母堂は永々御病氣に在せしも遂に廿六日永眠せらろ、御遺族の上に神の御祝福を祈る（本部書記）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子供の下ばき

松山經子

日本もだん〳〵と文明に進んですべての事が良い方に改良出來てまゐり誠に喜ばしい事でございますが、小供に完全なる股引をはかせる事について今一つ行屆兼てゐるやうに思はれます。ある一部の御家庭では早くより御改良なさつて居られますけれども、お父さんは日々洋服を召しながら其お小供さん方には矢張昔のまゝであるお家がまだ〳〵澤山ございます。たま〳〵用ひて居られましても肝腎の處が開いてゐる爲にみぐるしいばかりでなく衛生上にも少なからぬ害をうけて居ると思ひます。兎角小供は來客の時など殊に母親のそばへ來て喜びに乘じては足を出したりころげて見たりさま〳〵な事をしたがるものでございます母親は其事毎に氣をもんでそんなに足を出してはいけません、ころんではいけませんと肝腎のお話よりも小供の方にのみ氣をとられて、はら〳〵なさるのを見るとお客の方でも誠にお氣の毒な思ひをする場合がございます。又四五歳の小供等が男女一緒に遊んで居ります時など中には例の前が縫いつめてない爲に稍もすると小供らしくない事をして居るのを見もしまた聞いた事もしば〳〵ございます。或は女學生時代になりましても是を用ひて居れば運動も活潑に出來るばかりでなく外からの萬一の危難もふせぐ事が出來ませう、是は唯風儀上から申たお話の二三にとゞまりますけれども、完全なる股引をはかせてない爲に小供は知らず〳〵に局部をさわつた其手でもつて目をこすつたり口へ入れたり其他いろ〳〵衛生上の害を生ずる事も多くございます。あるお母さん方は此事にお氣はついて居ながら逐便所へつれてゆくのに一々ボタンをはづしてやるのが面倒だとか、お母さんの方ははかせたいと思ふのに小供が我がまゝをいふて嫌ふとか或はまたボタンをはづして居る間が待てないといふて居らるゝ方もございますが母親の方で大抵の時間をはかつて置いてこちらから注意してやるやうにすればどうでせうか矢張習慣であら

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

うと思はれますから、何れにしても少しお母さんの方の努力を要する事でありますけれどもそこは奮つてより以上うくる害の大いなる事を考へ是非早く用ゆるやうにして頂きたいものでございます。始めは氣持の惡い感じがいたしますけれども慣れますとはかずに居られぬやうになつてまゐります、おしめがいらぬやうになりましたら引續きに此股引をはかせる習慣をつける事が大切でございます、猶又冬は寒むさを防ぐ爲に自然お用ひ遊ばす方も澤山ございませうけれども夏は別て此急務を一層深く感ずるのでございます。お暑い時分によく道ばたで不用意なりをして遊んで居る小供を見うけるじやございませんか、こんな處を西洋の方に見られます度毎に實に堪えがたきお恥しい思ひをするのでございます。今や日本も世界萬國と肩をならぶるまでに進歩してまゐりましたに此わづか小さな事によつてどんなに恥辱を感ずるでせうか。どうぞ我嬌風會員の皆樣は先にたつてこういふ手近な事から改良して世のお母さん方によきお手本を示し一人より一人とお勸めして頂きたいものでございます。私は近頃此の會の爲に及ばずながら力をつくし嬌風會の時は勿論何のお集りに出ましても又會員外のお母さん方にあひました時でも此事をお話してお勸めして居りますがおかげさまで追々にお用ひ下さる方も多くなり誠に喜んで居る次第でございます。どうぞ何れの支部の皆々樣も出來るだけ御盡力なさつて頂きたいものでございます。

扨此股引をつくります布は女の子なれば腰卷にするだけのものがあれば出來ますので木綿なりネルなりお好み次第であります。又腰卷とちがひ裁つ事ですから何なりとも有合せの物を利用してもよろしうございます決して面倒なものではございません裁方は圖に示して置きますから皆樣御覽になりましたら直ぐに御用ひ下さるやう切に希望いたします。また御注文下さいましたら嬌風會の働きとして仕立たものを差上ますから御年齡を御書添の上御注文願ひます。

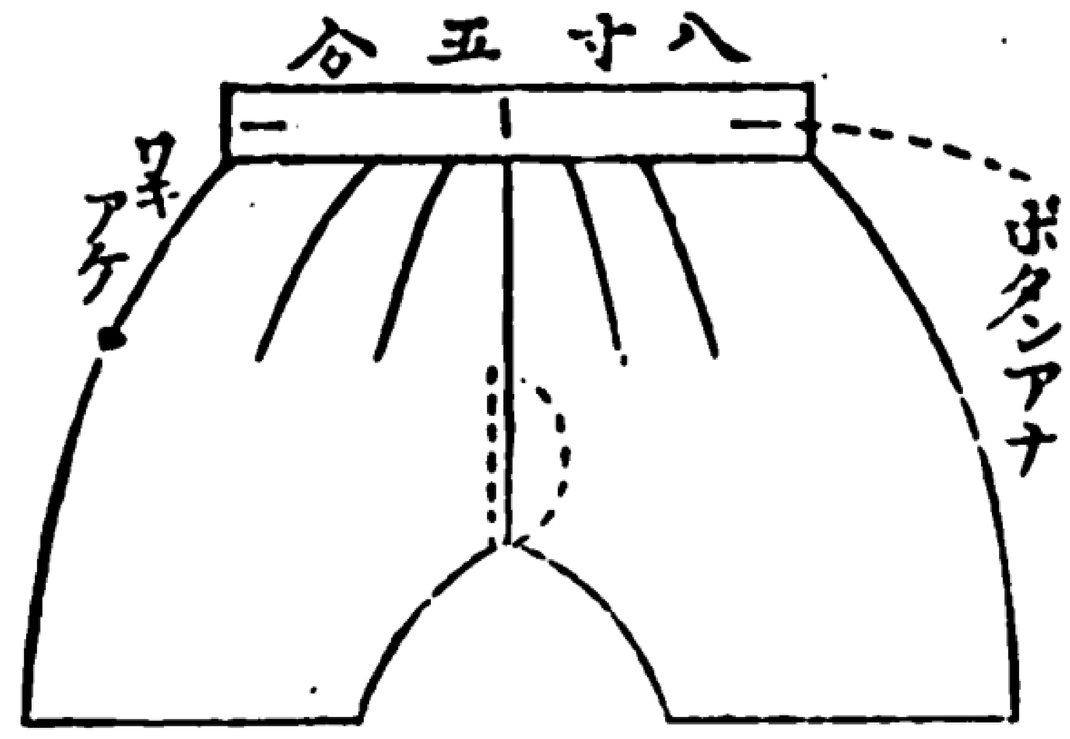
第一圖は第二圖裁方の仕立上りですが胴廻り寸法の

Digitized by Google

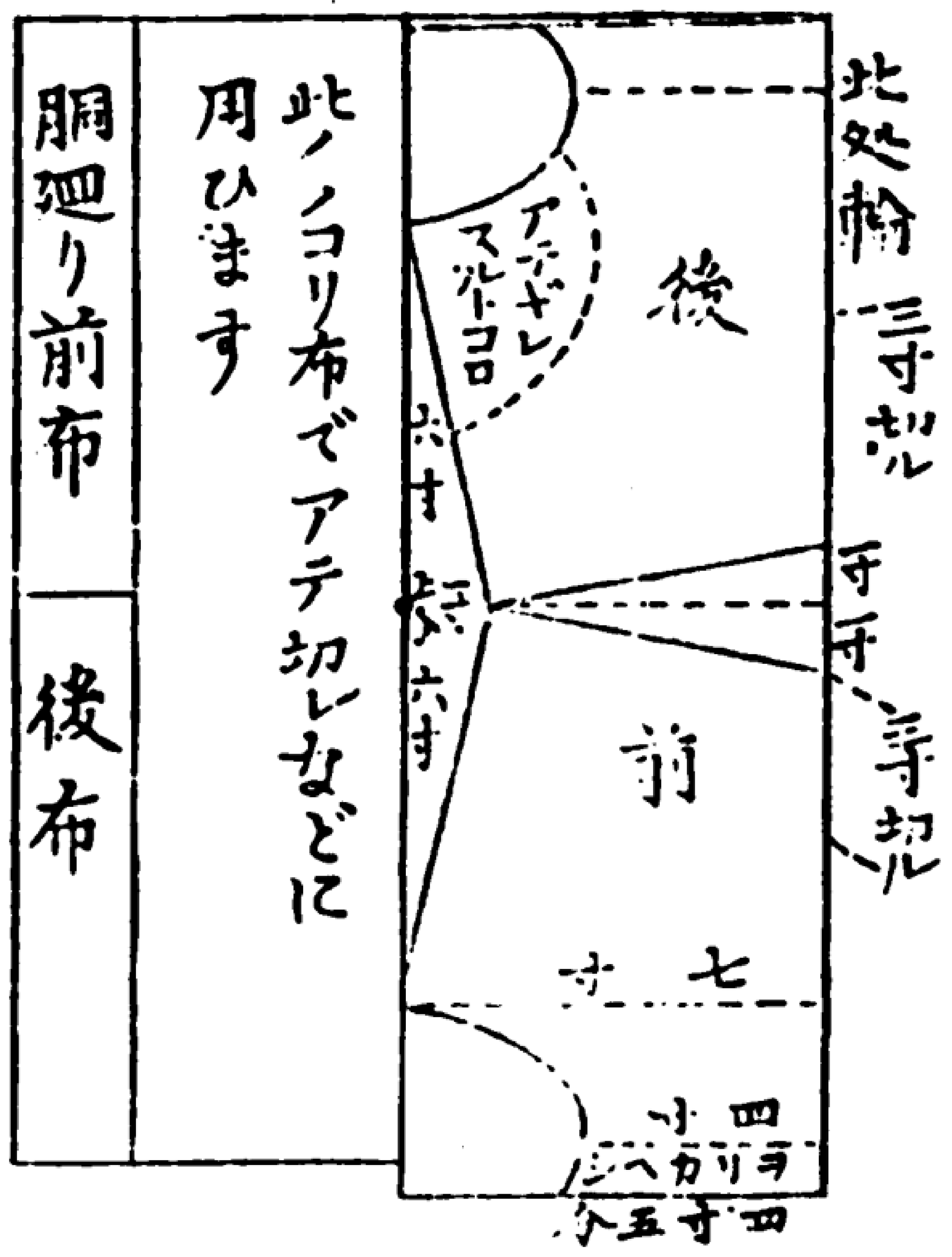
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大巾一尺八寸の布を以て三四歳位の股引裁方

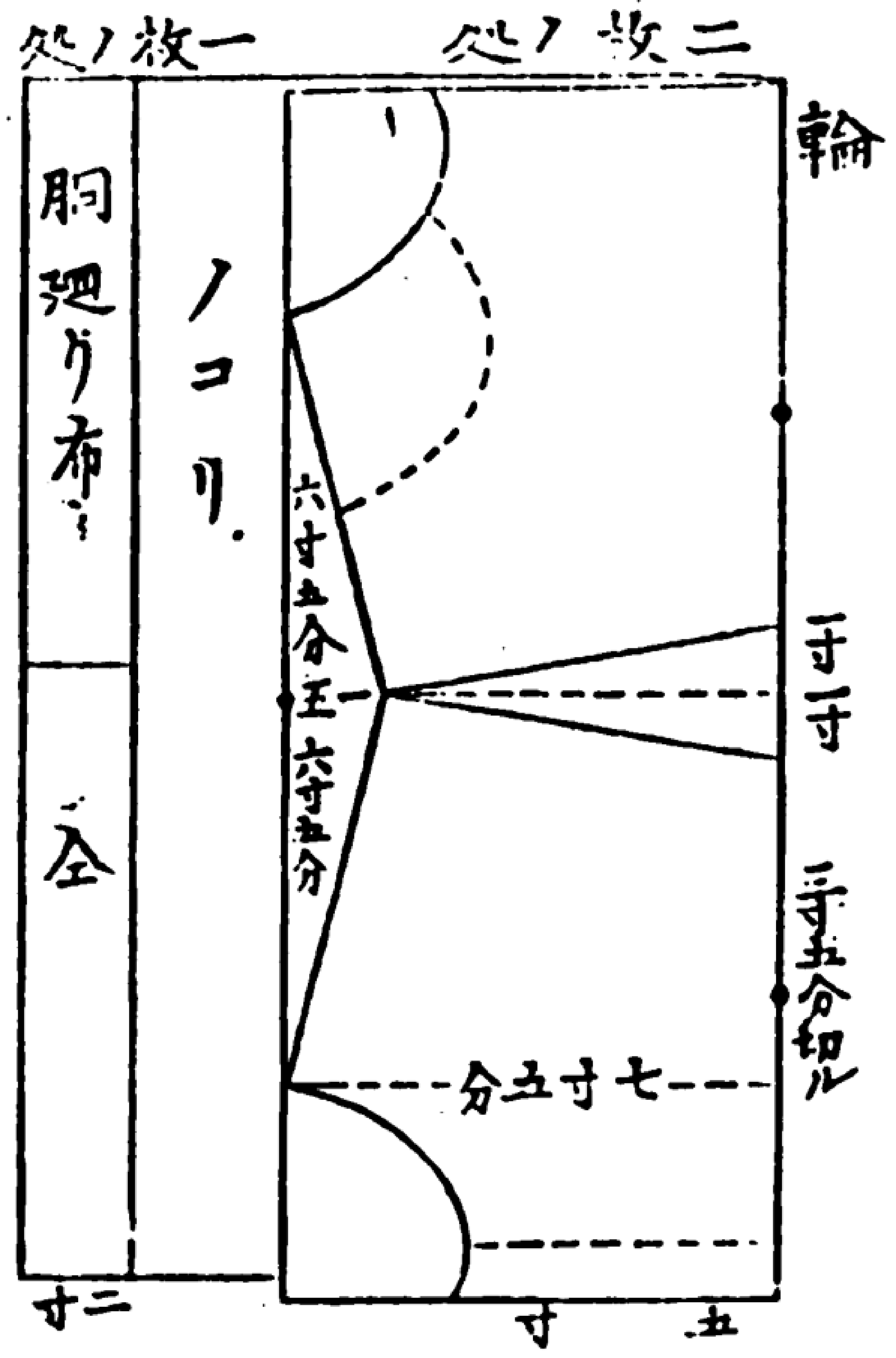
第一圖



第二圖

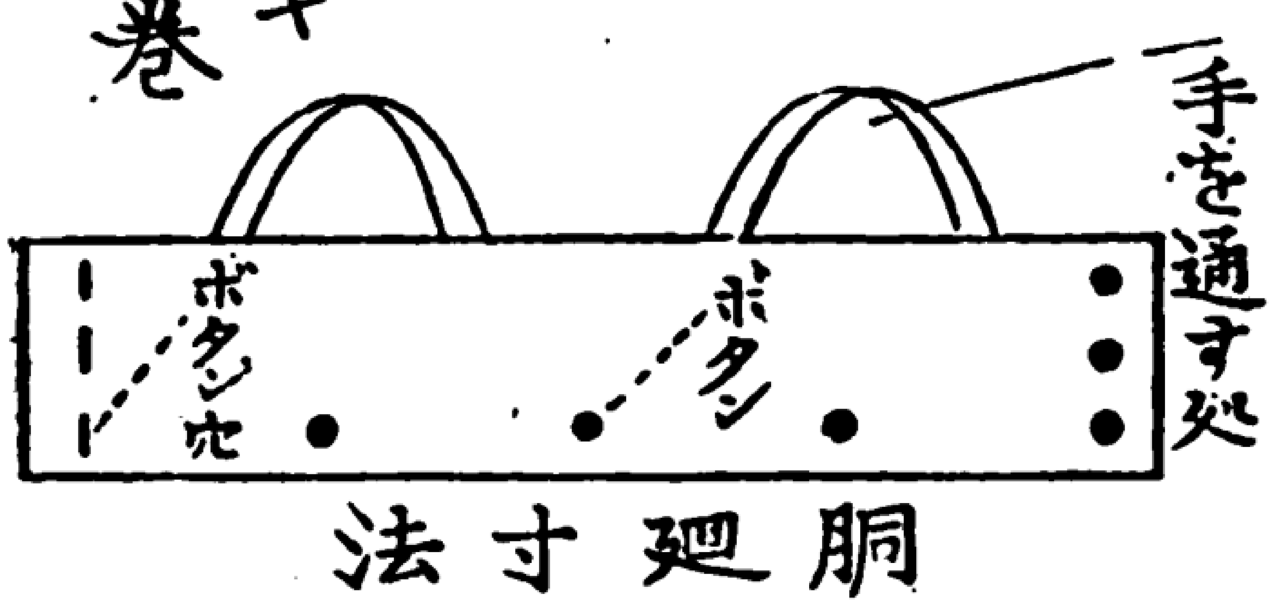


大巾二尺の布にて七八歳位の股引裁方



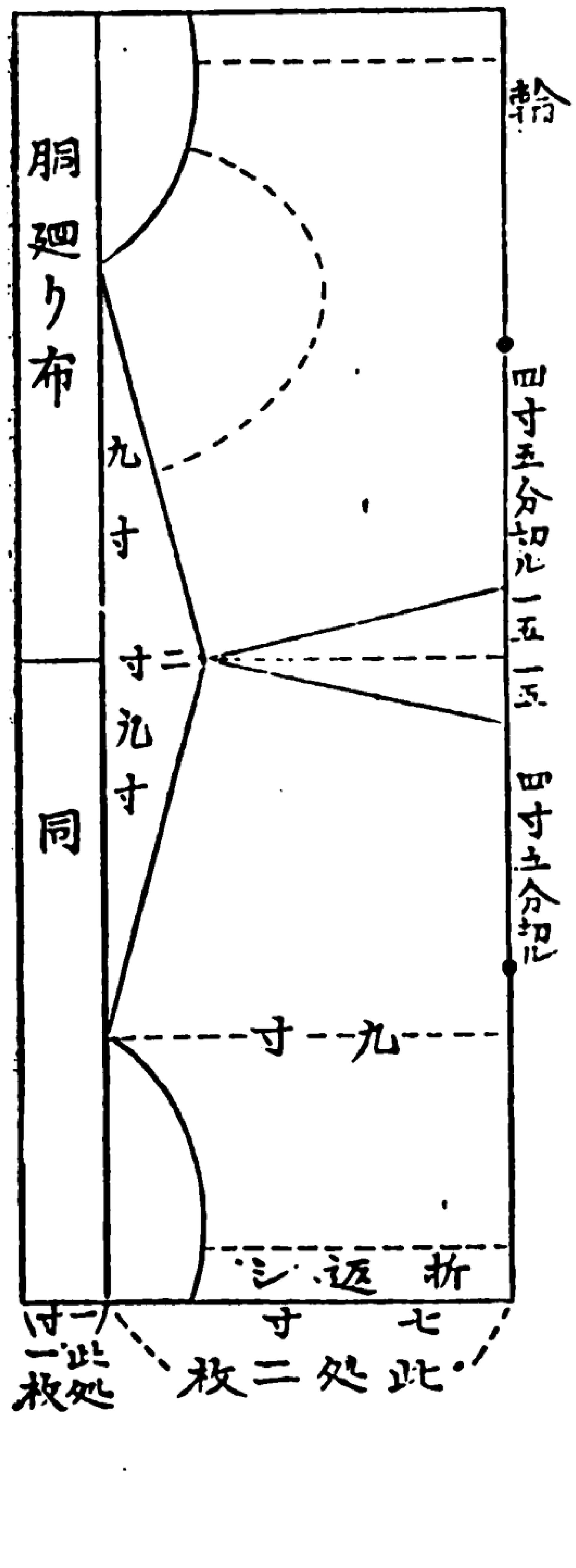
第三圖

チヨッキ兼腹巻



第四圖

大巾三尺の布まて十四五才の股引裁方



差は圖の如く眞中で縫締めます男の子なれば圖中點々の處を三寸程縫はずに置いて下前の方の先に少し布切れをつけて置きます女の子は皆縫ふてしまうて後のボタンだけはづせば容易く便じられます。又此股引をつるのにチョッキを用いたらよろしいが普通の下襦袢にボタンつけて置てもよろし又第三圖のやうなチョッキ兼腹巻を作つてさしてもよろし仕立方は大小とも同じですが寸法は其常人の胴廻り等をはかつて適宜になさつて下さいます。十七八歳位のでも大巾二ツ折にして丈を少し長くすればよろし男子はズボンを用いますが此七八歳以上からは主に女子への希望です其お積りで

大人の下ばき

宇佐とき子

昨年の十一月、私は、親しいお友達から、大變に有難い贈物をいたゞきました、それは、極手輕に出來る婦人用股引でございます。其御蔭で、此冬になりましてから、まだ一日も冷へると思つた事はありませぬ。唯、僅か大巾三尺五寸か、四尺の布を以て、三十分位の時間で仕立が出來る此股引が、これ程重寶な物であるかと言ふ實驗を得ました以來、私は二つの意味から熱心に皆樣へ御すゝめ致して居ります。

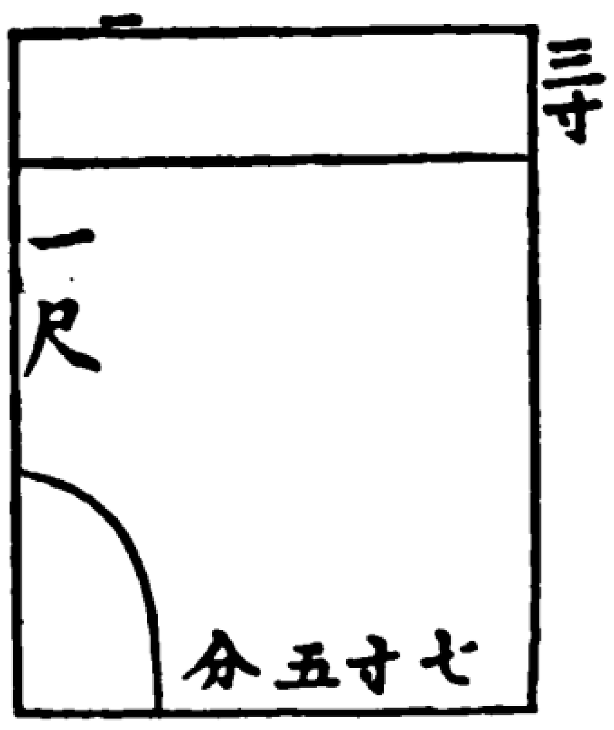
其一つは衞生上からでございます。私は、其後親しい方に御目にかゝる度に、「失禮でございますが、貴女はお冷へになりませぬか」と尋ねる事に致しました。其結果、我國從來の、保護の足りない服裝のために、私共の健康が、如何程害はれて居たかと、言ふ事を敎へられまして、之れは實に大變な問題ではないかと、考へました。

他の一つは、風紀上からでございます、之れは殊更に申迄もなく、思慮ある方には、充分御了解が出來る筈でございます。少し工夫を加へて、幼ないお子方にも是非、此股引を用ゐる事に致しましたならば、自由に遊びたい子供に、お行儀をやかましく申す必要もなくなりませう。

時には、股引は氣持が惡るくて嫌だと仰せの方も、澤山にございます、けれども、それは、暫く慣れる間の四五日でございます、私共は、善き事を、實行いたす爲に、四五日の辛棒が出來ない筈ではございません若し、日本中の女の方が、冬はネル、夏は木綿を以て年中此股引を用ゐる事になりましたならば、大變に善良な結果を見る事が、出來樣と思ひます。

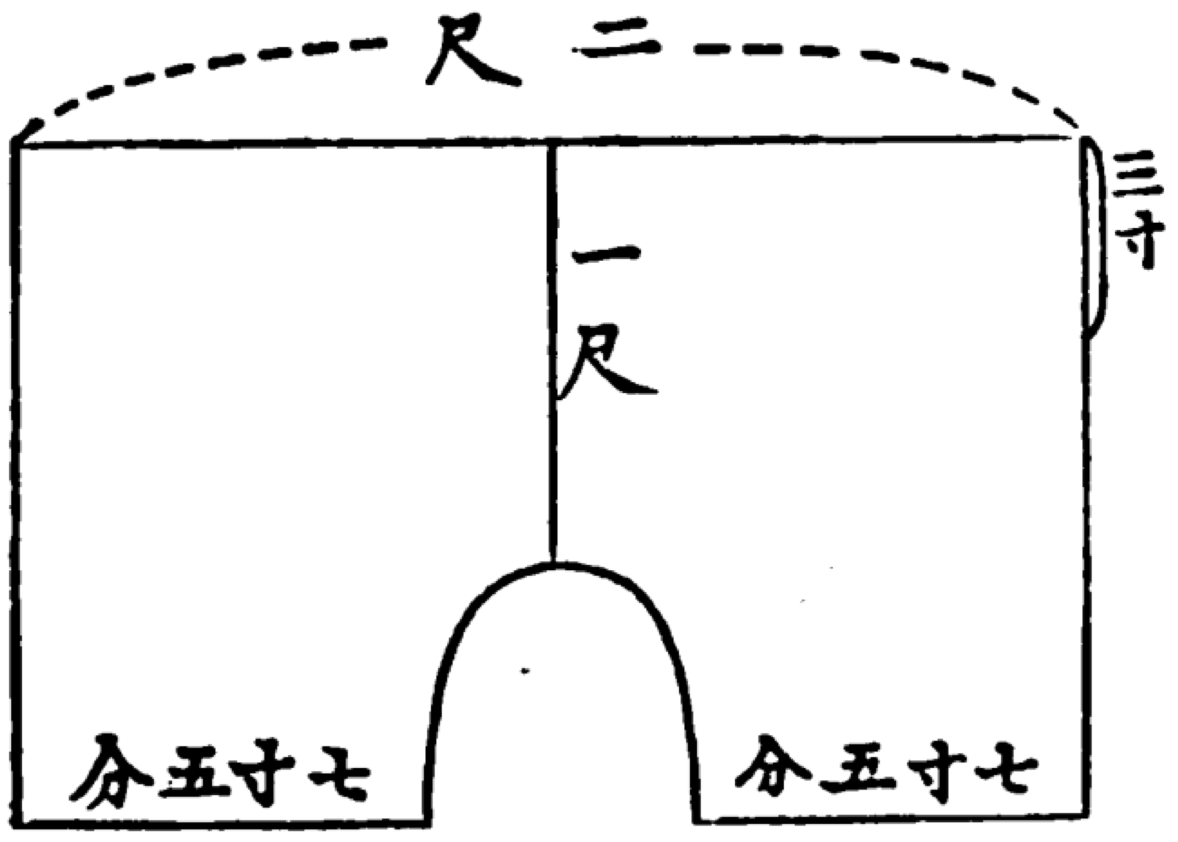
尚、此股引は、あまり上に致しませんで、腰巻よりも、下に結んだ方が便利でございます。

第一圖



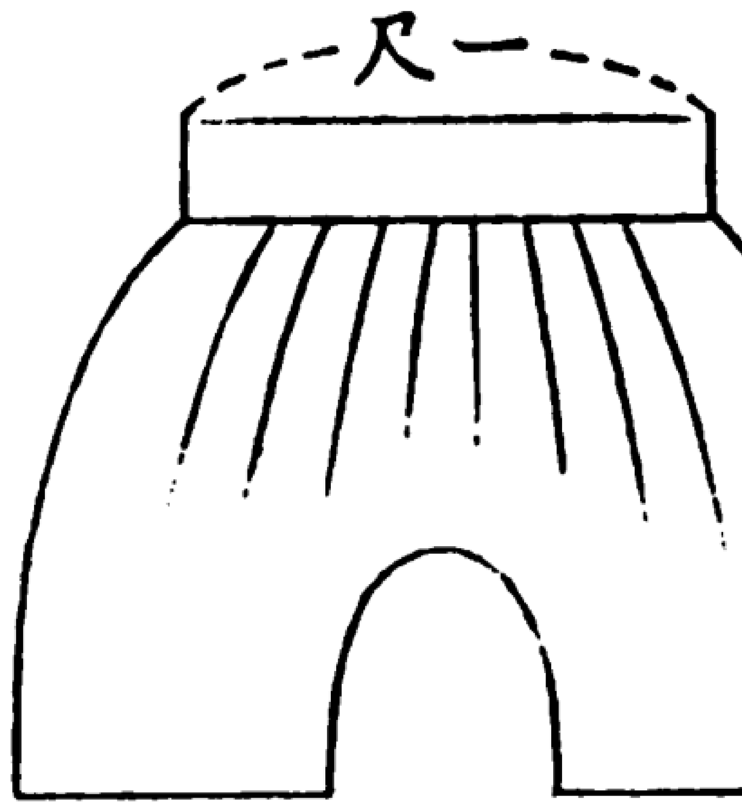
四尺の布を四折として

第二圖



前も後も皆縫ひつめて横を三寸位切匿ぐ事

第三圖



前と後にギャザをとり、初め截切りたる三寸の布を以て紐を通せる樣に上に縫ひつける事
普通二尺位なれど肥つたる人は大きく

手輕料理

岩村やす子

△ポテトースープ（五人前）、馬鈴薯（中位）六個、玉葱（大）半分、鹽小匙二杯半、粉大匙一杯、牛乳一合、バタ小匙一杯、玉子黄身一個、胡椒少し、湯椀五杯
最初芋と葱をよい加減に切てひた／＼の水にてよくゆでうらごしになし（此ゆでた湯は捨るべからず）其中へバタを入れ火にかけ前の分量の湯を入てよくかきまわし鹽を入る、粉をどろ／＼に水にて溶かし火にか

けたる鍋の中へませながら流し込む、別に玉子の黄身丈をわりて牛乳とませ鍋の汁を少しづゝ玉子の器の熱くなる位までたらしながらよくませて、鍋の中へ共に入てよく煮へたつ迄煮る、最後に胡椒をふりかけ、普通の汁椀に入て客にすゝむ。

△早パン、粉ガラスコップ二杯、ベーキンパアダー小匙二杯、砂糖小匙一杯、バタ大匙山盛一杯、玉子か牛乳（四分の一）

粉とベーキンパアダーをませて二度ふるひ器に入てバタを入よくませバタが全く分らぬ程になりし時砂糖を入れ能くませ乳（コップ）四分の一、水四分の一を入れて雑としたませ方で止め、別に粉を板の上にしき其上へあけて五分位の厚さに伸べ形で抜く、テンパンに粉をふりかけ此中へ入れて十五分間焼く、此間決してふたをあけてはならぬ、テンピは少し前より温めてをく必要あり。

△クッキイ（煎餅）粉コップ一杯又は一杯半、バタ四分の一砂糖半分、香料半匙、香料はベーコン、ニッケイ、レモンの類を用ゆ、玉子一個、牛乳大匙三杯。

バタを厚き鍋にて溶かし別に砂糖の入てある器へ入て能くませ玉子を入れ、牛乳を入て後よく〳〵ませ粉を少しづゝ入てませる（粉は必ずふるひにかける事）香料を最後に入て板にのせ餘りこねずに一分か一分五厘の厚さにして形にて切りテンパンに粉をひきたる中へ列べ十五分間焼く、十五分間は可成テンピの蓋をあけるべからず。

此菓子は食後又はコーヒーでも出した時添へて出す

讀者の聲

△私は日本基督教會員の一人でありますが、私の子供（今年は四年生）は常に日曜學校へ行きます。此子供が申すのに「昔天照皇大神宮は　天の岩戸に閉ぢこもりになつた時、此世の中が暗黒になつたとの事が書いてありますが、今其天照皇大神は御死に遊ばしたのに、何うしてこんなに明るいでせう」と質問を致します。大正三年十月發行の婦人新報に神様の事があつた時投書する様との事を見ましたから一寸申上げたのです。

△婦人新報も御心勞の結果、讀者に多大なる裨益を與へられ皆々感謝を以て拜讀致し候（在米　吉田かれ子）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

雪の午後

梅田きよ子

その日は朝からゆき空でしたが、たうとう晝近い頃からほんとうの雪になつてしまひました。寒さが身に染むやうでしたが、もう切符も買つてあるので、Sさんに誘はれるまゝ、帝劇の活動寫眞を見にゆきました日比谷でHさんと落合つて、三人は蛇の目の傘の中に肩をすり合せ乍ら、警視廳の前の石だゝみの道をかけて行きました。

廊下には誰もゐませんでした。「噫、無情」はもう始まつて居たのでした。白いエプロンの案内女が、四角いランプを持つて眞暗な場席へ導きました。三人は不意に暗闇に投げ込まれたので、人間の形だけみえる大勢の人なかを、盲目のやうな調子にすり足して歩いて行きました。

畫面は恰度ジャン、バルジャンが、慈愛の深いミルエル僧正の家に一夜の情に預り乍ら、銀の皿を盗み、逃げてゆく途中警吏に捕へられて、再び僧正の許に戻されたところでした。たつた一切のパンを盗んだのが、それ迄ひどく人間を闇の世界に引落そうとするのでした。ジャン、バルジャンの罪でしたらうか。社會の罪でしたらうか。

「その銀の皿も燭臺も私がおまへにあげたのに、なぜこの燭臺ばかり置いて行つたのか」と言つて僧正から渡された時、彼の心には深い悔悟の色が現はれたのでした。

僧正の感化は強いものであつたのです。彼は立派な人間として、始めて光輝ある世界を見出す事が出來たのです。しかし一度犯した法律上の罪は、何處迄も彼につきまとつたのでした。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

世の中には立派な紳士と看板をかけ乍ら、隠れた處で、法律に觸れない範圍で、あらゆる罪惡を犯して省みないものが多いのです。さうして彼等は互ひの弱點を握り合つて、僅かの滿足と安心とを得て暮らして居るのです。私は是等の人達が社會の大部分を占めて居る事を情なく思ふのです。

私は白髮の老翁ジヤン、バルジヤン、の心のうちにミルエル僧正の姿を見出して居りました。さうして僧正の姿のうちに、キリストを見る事が出來たのでした

「なぜまあそんなに泣くの、あなたは鼻つぱり許り強いのよ。實際は弱虫なのねえ。」

Hさんは私の袖を引ぱつて笑らひました。

むれるやうな人いきれの中から離れて、三人は廊下に出ました。Sさんの親戚の新婚の御夫婦に紹介されました。私達は人數の殖えたのに勢を得て、南側のレストランに入りました。

外國の婦人が四五人眼を赤くして通つてゆきました

「私のお仲間が居る」と言づて笑らひましたが、私には恁してもその人達が、私と同じ氣持で泣いたとは思はれませんでした。

私はジヤン、バルジヤンの生涯が、たつた一切のパンに始まつた事を忘れる事が出來ません。さうして一度罪を犯したものが、その罪を悔いた時の氣持は、波瀾のない平和な月日を、無意味に過ごして來たものよりは、ずつと深刻であり、幸福であるといふ事を考へました。

冬の日は早く暮れてしまひました。いづれも家路にいそぎました。電車を降りて細い横町に入ると、高下駄の齒が雪に埋まつて、幾度もよろめきました。私はパンに飢えて居る子供でも居るやうに思はれて、あたりを見廻しました。何處の家もぴつたり締つて居て、人のけはひもありませんでした。

北風が雪の上を辷つて、私の顏に吹きつけました。私は家を出る時の浮ついたやうな氣分と、いまのしんみりした氣持とを思ひ比べて、なんとなく寂し味のある嬉しさを感じたのでした。（大正四、一、九）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

病室の天使

安中花子譯

英國の小說家サカリー氏は曾て或る作物の中に左の一句を書かれた。
「孤獨の生活を以て終りし人を社會的に復活さするものは其人の「德行」なり、即ち「德行」は孤獨生活を照らす唯一の不動星―北極星―たるなり。」
此の言葉の眞理は病室内の天使ジエニー、カセデーの生涯に遺憾なく發輝せられてあると思ふ。

彼女の生涯たるや、數年を病床につながれた不具者の生涯である。やがて日影ながき春の光に逢ひては鳥を歌はせ、人を驚かせん花も咲かせぬべき、若き日に太陽は既に彼女の道より沒して仕舞うた。然し暗黑におほはれた其空には、幾星霜を經來つた今もなほ明らけき「德行」の星のみが淋しくも美しく輝いて居たのである。

人並すぐれて壯健であつた彼女の小兒時代には、やがて恐ろしき力を以て其靑春をおそはんとして居た病魔は影さへも見せなかつた。一千八百四十年北米ケンタツキー州ルイスヴィルの小家庭の祝福としてジエニーが此の世に呱々の聲を擧げた其日より、つれなき病魔の第一の爪跡が彼女の身に印せられた迄の事を記した或人は斯く語つて居る。

「斯くて今や彫刻師は來れり。美しき大理石の上に後世に模範たるべき神の形態をかたどらんがため堅固なる「鑿」を持ちて彫刻師「苦痛」は來れり。

ジエニーは暗き一室に追ひ入れられぬ、而して彼女をモデルとしてかしこに偉大なる事業は初められたり、」

冷酷なる病魔の打擊になやんだのは、唯に肉體のみではなく精神も十分に其苦痛を味はされたのは無論の事であるが、健氣にも一言のつぶやきも出さず却てかよわい婦人の身一つに勝利者の榮光をつけて、苦しき戰を終へた彼女こそ眞に忠良なる主のつはものと言ふべき者である。

前に擧げた著者よりなほ少しく引照して見やう。

「我と我が身をあげつらひし議論がジエニーの胸に全く勝利を奏せし事は一再に止らざりき。かゝる時、激しき痛になやみつゝも靜かに

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「我がなす事の何なるか汝今之を知らず、然れど後の日には總て之を悟るべし。」と靜にさゝやくを常とせり」と。

ジエニーの病室へ常に這入つて來た出版物の中にニューヨルク發行の一週刊新聞があつた。病床に呻吟して居た少女はそを通しては一週毎に廣い世間を垣間見るのを無上の樂しみとして居た。一千八百六十九年の年も更けし頃、この新聞紙上にボストン市で教鞭を取つて居た若い女敎師に就ての記事が載つて來たかわいた晩夏の土中にすが〳〵しい雨が染み入る如くこの話はジエニーの心中に深く〳〵流れ入つた。

若い女敎師が學校へ行き返りの道に横はつて居たボストンの花野原、其處に咲き亂れて居る花の數々を籠に滿して、雜沓した都會の一隅に「自然」の賜の何たるかをも知らず暗黑に泣く數多の人を賑はせてやり度いと、この婦人は思うたのだ。

「土曜日毎に此優しきたをやめは途上に遊ぶ貧兒達に花籠を與へてその垢付きたる小さき手を飾るを例とせり。こは極めて簡易に爲されたる極めて單純なる善行なりき。」と或人は書いて居る。

ボストンを遙かはなれたケンタツキー州の一家庭内苦痛の床につながれて居た若い娘の胸中に、新しい光明を差し入れたのは此の若い敎師の單純な善行の物語であつた。此の時よりしてジエニーの胸裡には、己が愛するルイスヴイル州に、新らしき愛の働を起さうとの決心が燃えに燃えて病苦も不自由も希望に輝く眼からは最早涙をさそふ力を失つて仕舞つた。

ジエニー、カセデーの誕生日六月九日は、彼女の遺志に依り「花の日」として白きリボンに結ばるゝ萬國の姉妹達に紀念せられて居る、即ち我等は特に此の日を用ひて心弱れる人には慰めの言葉を與へ、旅路につかれた人には助のかひなを借し、或は涙に曇る病室に一輪の花を投げ入れんと務めて居る。

ジエニー、カセデーの犧牲的生涯が、如何なる印象をルイスヴイル市に殘したかは、同地の小學生徒に依つて建立せられた彼女の紀念碑の碑文を見ても推す事が出來る。曰く「汝は我等の目前に自ら永久不滅の紀念碑を築きたり」と。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大阪婦人 矯風會第十五回年會

多事なる大正三年に今や別れんとして、後にある物を忘れ、前にある物を望みて進むべき、我大阪支部婦人矯風會の一年間の過去を顧み、轉た感慨に堪へず

新年の陣頭に立ちし我儕は、只神の御指導に一任し來り、如何に火蓋を切りて我儕の働きを導き給ふか、何を爲さしめんと仕給ふやとは、一月十日の新年會に於ても、切に祈りぬ。

、思ひきや一月十二日の新聞號外は、櫻島の爆發を報じ、鹿兒島の天地如何にと日夜に安き心もなく、只其鎮靜ならん事を祈りつゝありし、其に前後して、東北は凶作のために、同情を求め來り、北海道よりは、兩名の委員來られて、彼地飢饉の慘狀を訴へられ。我儕は立ちて働くべきの機なりと、青年會と相提携なし、諸教會と相應じて活動寫眞會開催、慰問袋募集に力を盡し、紡績會社より貰ひ來りし布の襤褸に、綿まぶれとなりしは、忘れ難き愛の働きなりし。二月一ぱいに一萬以上の袋を集めて、迅速に發送なし、三月九日に青年會樓上にて感謝會を開き東京より來られし、矢島會頭、本多副會頭、廓淸會本部の益富理事の三氏も、其席に列られぬ、

二月十七日は、廓淸大阪支部の滿二年の誕生日なるも、臨時の働きのために忙殺されて、三月九日、廓淸の演說會を青年會に開き、東京より來られし三氏の演說あり。

四月は海軍事件、內閣の更迭、忘れ難き事の多かる其中に、國母昭憲皇太后は、澹然として、明治天皇の御跡を追ひ給ひ世は復び諒闇となつて、國民一般、殊に女性の上に、偉大なる教訓を遺し給ひぬ四月二十一日は大阪教會に於て奉悼祈禱會を開く。

五月六日は附屬事業婦人ホーム理事會の決議により、寄附行爲「理事の任期無期」なりしを「任期滿四年」と變更なしまた、

會計年度「六月より翌年七月迄」を「十二月より翌年十一月迄」と變更なして內務省の認可を受け、理事の改選をなして谷口幸子、佐々木よし子、庄司八重子の三姉を新に理事に推薦なしぬ。

七月七日より三日間、上州前橋に於て、日本婦人矯風會の年會開かれて大阪支部より五名代表として出席せり。

八月林會長は朝鮮へ向ひて旅行の途に上られ斗らずも病に罹りて、總督府病院へ入院せられ、大阪にては會のために忠實に働かれし、緒方千重子姉重病に罹られ婦人ホームの主任林依子姉また病に惱まれ、全會員心を併せて切に神に祈りぬ。

九月緒方夫人は遂に主の召を受けられ、林老姉は、健康を恢復せられ十月となつて漸く林會長は歸阪せられ、七月末以來歐羅巴の天地、何となう暗雲に包まれ八月に入りて、愈々未曾有の世界大戰亂となり、八月二十三日の日獨國交斷絶と共に、我軍海陸の兵士は、青島に向ひ、婦人後援戰時の活動は、我國婦人の双肩にかゝれりと心には懸りしも、戰時の働きには專ら力を盡さるゝ愛國婦人會の大なる團體あればと、稍か心を安んじ、海陸軍々人にあてゝ、救世軍の小册子を送る働きに、心斗りの御助をなし、市內出征戰死者の遺族を慰問せんと、準備を整へ、早くも十二月十五日年會期日となり、今年は婦人ホームに於て年會を催し、理事の補缺に、約翰教會弊原操子姉を理事に推薦なし諸課活動の報告、役員の改選をなし、年會は年一年と會員各自に責任を感じ、自己の意思を憚らず述べ有益にて、靈に滿つる年會に、今年去りし友を偲び、年會終りし其途端、十二月九日の夕、內務省派遣の方より、熊本回春病院とリデル孃の近況を聞きて默祝なし難く復び立ちて、婦人ホーム顧問小河博士の御指導によりて、知事、市長兩夫人の協贊を得て、回春病院のために同情を訴へ旬日にして四百五十圓餘の同情金を得て、クリスマスプレセントとして、之をリデル孃に送り、費用は今年度の誕生献金より支出なし、今年最後の働きを卒へて大正四年を迎へ、新たなる神の御指導と其御恩寵に委ね奉りて前進せんと祈る。

大正三年度大阪婦人矯風會並に婦人ホーム報告

△報告

大正三年十二月五日土曜午前九時半より中之島六丁目矯風會事務所に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

於て開會す午前　祈禱會　卅分間　司會岩本たま子開會第一に各教會委員點呼を行ひ諸課並に役員、報告に次き役員改選を爲す議長に名出昰子投票掛、馬場まつゑ子藤中たみ子河邊柳子投票有權會員數六十七名

會長　林　歌子
書記　淸水種子
會計　安東新子

右何れも投票の結果再選就任せらる

ホーム會計深澤ふく子、家事の都合を以て辭任せらる、投票の結果、藤中民子推薦せらる河邊姉は會員總代として、役員一同へ挨拶を述べらる

次に會頭は同願と希望といふ意味に於て簡短なる所感を述べられ、正午の祈禱を捧げられし時

隙てホーム理事會に於て決議の上顧問として承諾を賜はりし府廳の小河博士來會せられ、一同へ奬勵の挨拶ありたりき、本日共に會食するもの八十餘人、各々自己紹介をなし互に親睦を計る、桂よれ姉は食事の感謝を捧げられき此日の御馳走は昨年に於て約束の各姉妹の誕生日献金を實行せられし結果にして、三十餘圓を剩したる其内にて此のたのしき日の費用を支へ得たるは感謝の至りなり午後は出席者益々加はり樓上に充滿し、且活氣ある近年に稀なる年會なりき

午後二時再び開會

一賞旗授與式
大阪自由美以教會新入會員多數と活動の故を以て、名譽ある賞旗を受けらる

一課の働につき
本年は東北及北海道飢饉の救濟慰問袋の件及び花の課として病院個人の慰問活動に對し造花を進呈す

一委員の働き集金尤も多き教會
川口教會委員並河つる子　吉津すへ子賞品を呈す

追悼會

故人ミセスヘール、緒方千重子、加藤綱子、三好操子、中村きく子、野村峰子、

樓上に黑布を覆ひ、各々寫眞を据ゑ遺族及會員席姉の前に、最も嚴肅に左の諸姉より各追悼の辭を述べられたり。

ミセスヘール姉の愛誦二百二十七を以て開會、約翰教會早川牧師祈禱に次ぎ、緒方千重子の信仰に於ける平生の覺悟、美談、馬場夫人は、ミセスヘール姉の我國に三十七年間博士と共に傳道中の生涯は愛の人として働かれたる證言、杉田夫人は、中村きく姉の履歴を朗讀せられ、信仰の家庭に及ぼしたる實話樫内姉は三好姉の産褥熱のためたふれられしも神を信仰するの故を以て人を咎めず怨まず、安然として此世を去りし事小橋夫人は博愛社保姆野村峰子姉の信仰談を語られたり林歌子姉は加藤綱子姉は大阪教會の加藤直士氏の妻にして其紀念にものせられし如く柔順なる姉妹なりき、右何れの會員も昨年互に相睦みしも、今年は肉に於て相逢ふ事の難き場合になりたるも、皆神の聖旨にして、各々此世の務を果し、今ははや天國の安きに共に語り給ふと信ず吾等も今年こゝにありとも、來年は誰が玆に追悼さるゝやも知れず、互に勵みいそしみて神の御旨をなすこそ吾等會員の一大務めなりと語り給ひ、終りに二百五十四をうたひ盡ぬ別れを告げぬ

一本部交際課副課長　淺井泰子　缺席
一本部風俗課々長　名出昰子
廓淸會につき報告あり

協議

一來る一月新年會を浪花教會に開らく事
一委員より毎年大會費徴集の困難なる故を以て會費に一錢づつ加へ納金する事の可否を提出ありしが滿場一致を以て原案に可決せり
一本年も昨年に彌增し誕生献金を奬勵すると共に一人づつ會員を加入せしむる事
一來年四月京都に於る本部大會には會員今より準備して可成多く出席する事

豐なる神の御祝福の下に終日無事閉會す時に午後四時なりき

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

各地通信

本部

大正四年一月四日常置員會にて決議したる件左の如し

△傳道課の仕事として二月十五、十六、十七の三日間、會員は附近の會員と會合して左の事項を目標として祈禱會を開く樣、本部より各支部に通信する事

一、皇室の爲め、及び獻上する聖書のために

二、大會の爲め（出席代員の多からん爲め）

三、傳道の爲め

右に就き特に聖句及引照を付したる印刷物を各支部に發送する事

△工女課の仕事として月刊新報發行の事（擔任者は守屋東子姉、財政はバンフハインド女史引受らるゝ筈）

△傳道課の仕事として料理會を事務所に開く事

（以上三件守屋姉提出）

△婦人新報を增刊する爲に各會員に盡力を願ふ事（之迄地方の會員にして新報を購讀せざる方にも可成購讀を願ふ事）

△本年四月京都にて開かるゝ大會は同月一日より三日間の事

麴町

大正四年一月八日午後二時より事務所にて例會を開く矢島會頭の司會にて塚本はま子女史の「社會事業としての家庭教育」に就き有益なる御話あり、尚は米國加州より來られし、加州酒類販賣禁止同盟會長ガンデヤ氏の禁酒に關する御話ありたり。前回記錄、會計報告何れも異義なく承諾、維持費會計より、會員の御盡力を願ふ旨歎願ありたり

水戶

一月九日（土）午後二時より仲町教會にて例會を開く。副會長の司會にて禮拜を以て始め、事務に移り、書記、會計の報告後議事に移り決したる事左の如し

△前例會に於て水戶市の有志より門松をもらひ水戶市孤兒院に寄附すべきなりしも諒闇中のため中止となりたるを以て、代價一圓の薪を孤兒院に寄附する事

△次會は備前町友會傳道所に於て開催する事

當日は杉本夫人東京より來訪さるゝ筈の處御母堂病氣の故に急に御斷となれり、新入會員二名を得、喜んで歡迎したり

次は教育課の働としてシャプレス女史より提出されたる案左の如し

△貸借書籍部を設け、矯風事業の大切なるを一般會員が自覺する爲に矯風に關する書籍を備へる事

△掲示板を市内の賑やかなる場所に設けて矯風會を擴く紹介すると同時に酒、煙草の害を多く人々に了解せしむる事。之に對し二名の委員を課長指名す（澁谷、鈴木）

△會長の發起により婦人新報を會員が出來る丈け通讀し、毎會得たる感じを一名十分位述ぶる事△之等の働及び責任は教育課長及び委員に托す、

次に會長ピンフォールト氏より露國及び英國に於ける禁酒運動の擴張及び日本の品川ステーションの禁酒會につきて話されたり。（書記鈴木すゞ子）

弘前

大正三年十一月廿一日午後一時半より會堂にて毋の會を開く、藤井課長に代りて會頭高谷とく子姉司會の下に、讃美、祈禱の後ち、書記記錄朗讀の後、藤井牧師は「實力」と云ふ題にて有益なる御話ありたり。（高杉つる子）

下ノ關

當地の會は一向に働き居らず本年は努力せんと希望す

神戶

十二月廿五日午後二時より家庭塾に於て降誕祭を擧行せり渡邊會長同會の下に開會の挨拶を述べられ、二三感話あり、三十餘名の同志の姉妹打解けて萬民と共に主の名を讃美し、何れも喜びに充さる

大正四年一月九日、神戸教會にて新年親睦會を兼ね「母と子供」の題の下に頌榮幼稚園長ハウ女史の多年の敎育實驗上より一時間に至る講話あり後ち、二三の姉妹は實驗談を述べられ、四時過閉會す、出席者五十五名（書記城のぶ子）

堺

一月十二日午後二時より堺テモテ教會に於て、新年會を開く、會長萬代要子姉司會にて林うた子姉の感話を伺ひて後親睦に移り、賛助員岡村氏の御話ありたり、二名の新入會員を得、集會者四十名、櫻島の事變起りしは昨年の本日なりき（書記岡村）

呉

十一月廿六日午後一時半より浸禮教會に於て母の會を開く、當日は九州よりの歸途御立寄頂く筈なりし守屋女史の御講話を樂しみに準備なし居りしに圖らずも途中御病氣の故を以て一同失望せり幸に十時會長歸呉せられしを以て同女史並にミス、ギレスピーに御話を願ひ有益の集會を開き得たり、出席者四十名

十二月十三日午後一時半より軍人ホームに於て凱旋求道軍人の歡迎感謝會并に永年矯風會の爲め盡力せられたる海軍中佐河野通夫夫人の送別會を開く、來會者四十餘名、福田中佐夫人司會をなし、聖書朗讀祈禱後、凱旋軍人に對し感謝の辭を述べ、十時女史矯風會々長として歡迎送別の辭、ホーム舍母として矯風會に對し軍人に代り挨拶の辭を述ぶ、野々田兵曹凱旋軍人一同を代表し謝辭並に實戰談を試みらる

同二十日午後一時半より再び同じ會を開く（前回上陸出來ざりし軍人の爲め）糸川中佐夫人司會一場の歡迎の辭を述べ、十時會長の歡迎の辭并に訓話（飮酒の恐るべき事に就て）あり、小出機關兵曹凱旋軍人を代表し謝辭并に實戰談をせらる閉會の祈禱ありて餘興等あり四時半散會す。

婦人新報代金領收

（大正三年九月より）

一金二圓十錢（三年十二月迄）岩瀬庄太郎
一金五十錢（四年三月迄）鈴木みつ
一金五十六圓（二百六號より二百十號迄）大阪矯風會
一金一圓四十錢（三年十二月迄）小澤朝藏
一金四圓五十錢（三年八月迄）小石川矯風會
一金六圓廿四錢（同十二月迄）同
一金七圓七十錢（同）十時きく
一金七十錢（四年九月迄）高橋はぎ
一金一圓四十錢（五年六月迄）波江野ちか
一金七十錢（四年九月迄）徐うの
一金一圓（四年十一月迄）佐藤善也
一金三十五錢（三年十二月迄）望月こう
一金三圓六十錢（三年十二月迄）山崎きく
一金七十錢（四年十一月迄）新井こう
一金一圓十錢（三年十二月迄）田中よき
一金二圓八十八錢（三年十月迄）佐々多都
一金一圓四十錢（三年六月迄）前田きくゑ
一金七十錢（四年八月迄）館山とめ
一金三十五錢（同四月迄）松山ふく
一金一圓四十錢（同十月迄）加藤木ふき
一金三十一圓（三年十二月迄）麴町矯風會
一金十四圓（同）芝矯風會
一金十二圓二十錢（同）宮崎しま
一金七十錢（四年十月迄）松林ツネ
一金四十二錢（同九月迄）川濵なを
一金二圓十錢（五年十一月迄）廣井つな
一金七十錢（四年十二月迄）スミス
一金三圓九錢（三年十二月迄）前橋矯風會
一金六圓八十錢（同）神田矯風會
一金四圓九十錢（同）牛込矯風會
一金一圓五十錢（四年十二月迄）松岡琴
一金三圓三十錢（三年十二月迄）堺矯風會
一金十四圓四錢（同）橫濱矯風會
一金十、五圓（同）神戸矯風會
一金二圓十錢（三年下半期）ツルーマン
一金七十四錢（三年下半期）近藤ゑつ
一金四十錢（四年六月迄）宮地はつ
一金一圓四十錢（五年五月迄）服部きみ
一金五圓六十錢（三年十二月迄）赤坂矯風會
一金七十錢　ソーレン
一金七十錢（三年十二月迄）江原八重
一金九圓七錢（四年六月迄）吉田かれ
一金七十錢（四年五月迄）柳澤あそ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

編輯便り

エー、エム。

△大寒入りの今日の暖さ、事務所はストーブをたく事をやめ窓を開いた位でした。本年になりましてから、女中夜學の記事を雜誌で見たといふて、家を飛び出た娘さんが參りました。只二日三日の間に早や家戀しがつて涙ぐむ意志弱い其身で、一時の感情にかられて、兩親初め親類に心配掛ける行爲をする若い娘を氣の毒に思はずには居られません。幸に我會などに來られたからこそ無事に後仕末もつきませうが、世間にある恐ろしい人々の群に見付られ誘はれて行く多くの家出娘の事が今更あやぶまれてなりません。

△各支部と例會の折など其土地々々の狀況に應じた樣に若い娘達を指導して行く方法をつけて頂く事を希望いたしたいのであります。多種ある婦人雜誌などの記事につきましても親たり姉たるものは其讀方見方につきそれ〴〵敎へて行く必要があると思ひます。

△本年は是非とも數百部雜誌の講讀者を增したいと存じます。どうしても只今の愛讀者諸姉の御援助を得なければ出來ぬ事でありますから御盡力を願たう御座います。記者も熱心に編輯につとむる覺悟で御座います御氣付の點は御敎へを願ひます。

△矢島會頭は年內より少々風邪の氣味でいつしやいましたが昨今は追々およろしう御座います。隔日位に三崎町の齒科學校に齒の治療にお一人でお出掛けになります。

△二月から每月曜日に事務所では料理會を開く事になりました。小さい事務所でもこうして一つの建物を與へられて見ますと、樣々の御用につくす事が出來る事を感謝して居ります。

△讀者の聲其他について新報でも一頁を割く事にいたしましたから、簡單に御希望やら御小言やら御さしづを頂きたいとおもひます。また廣告なども御世話下さる事を願ふて居ります。雜誌の財政はどうしても廣告料で仕辨する樣にならねはダメなものであるそうで御座います。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

understand, and brought great joy to the whole audience.

One other feature of the program was an excellent address by Miss Moriya who held that large audience spell-bound as she told one of her excellent Temperance stories. We were especially glad for this story as many of the officers, and male employees were present. That it was greatly appreciated was manifested when one of the officers gave his address and constantly referred to what she had said about praying to God for help. He urged the people to remember that our only help is from God, and that he had no other wish than to have all of the employees learn this secret of praying to God.

A number of the regular meetings have been held since Christmas, and the interest is very good. There are a number of the girls and women who wish to be baptized and join the church, while a still larger number is studying the Bible earnestly longing to be saved. Six meetings a month are being held, four by day and two at night, thus giving all the employees an opportunity to attend three meetings a month, as they change about in their work from day to night.

Susan Bauernfeind.

A NEED.

If I should be asked what one thing I find hardest in connection with the meetings for factory girls and women the answer would be, "Suitable reading material." It is our aim to provide easy tracts for these girls, but we find it vary difficult to have something interesting and helpful for them every time we hold a meeting. While thinking about a way of obtaining suitable literature for factory hands a suggestion to get out a paper for this class of people was made by a friend. If such a paper were possible it seems to me that much good could be accomplished; for it might be given to the girls and women who never have an opportunity of attending any of the meetings.

In my experience I find that the officers of the factory are very glad if their people read something clean and helpful, and if permission could be gotten from the Heads of different factories to distribute such a paper at the gate when the employees return home from their work, no one can estimate the good that might be done thereby.

Shall we not keep this important need in mind, and pray that the way may open for us to do something more definite in this line!

Susan Bauernfeind.

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

No. 211 January, 1915.

WOMAN'S HERALD.

(*Fujin shimpo*)

CHRISTMAS WITH SOME FACTORY GIRLS.

For ten or more years a Christmas entertainment has been held in the Kanegafuchi Factory with the girls and women of that Mill. The first time we asked for permission to celebrate, only about three hundred of the two thousand women and girls attended because of the Small room in which it was of necessity held. By the following year a large recreation hall had been erected, and the attendance was about two thousand and has not decreased since then.

Although it has become a regular occurrence the interest in it, and the desire to have it continued seems stronger today than formerly. At the first celebration some of the girls had memorized Bible verses and recited them well. At the second thirteen of the girls and women received baptism which left its impression upon the large audience. Since then there has usually been some special singing, a short talk by some Japanese woman, and an address by Col. Yamamuro. One or two of the officers of the Mill usually honor the occasion by giving some helpful talk.

The last entertainment differed from the usual program because Col. Yamamuro could not serve on account of a previous engagement. In reporting this fact to the Manager and asking whether we had better not try to celebrate this year we were surprised to hear him say that it would be a pity to disappoint the girls and women by not giving an entertainment. He also suggested that two of the officers would make a few remarks, although he added that they could not make appropiate remarks because they were not yet Christians. Our hearts were glad to know that there was a real desire to have the regular entertainment. At our next regular meeting we brought it before the girls and women and asked them if they didn't want to help us prepare a program. A number said they would like to memorize some Bible verses, or take part in a dialogue if there was an opportunity. There were only two weeks left, but they were so eager to help that nothing seemed too much for them. These girls who work from six to six astonished us when they got up on Christmas night and recited what they had memorized without hesitation or mistake, although they had never rehearsed. One of the girls memorized the whole Christmas story as found in Luke 2, which she gave in place of the regular Bible reading. She gave it in such a clear and firm voice that every one present could

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

院長診察、月、水、木、金午前、入院、診後應需
林、峰間、兩副長ハ目下當院ニ在勤

東洋内科醫院

電話本局〔八八八番（病院用）
　　　　〔八九八番（私宅用）

東京神田區駿河臺鈴木町二御茶水橋南

院長　醫學士　高田畊安

南湖院

相州高座郡茅ヶ崎町海濱從停車場半里

電話ちがさき二番

河野、高橋、兩副長ハ目下當院ニ在勤
院長診察、土曜日午後、入院、診後應需

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（明治四十五年六月廿五日第三種郵便物認可）婦人新報第二百十一號（大正四年一月廿八日發行 毎月一回發行）

ライオン齒磨は、眞に
健康の母で御座います。
胃腸病院へはひる患者の多數は、
必ず不健全な齒を持つて居ります。
また——
常に弱いとか、學校の成績が惡いとか、
云ふ子供は、多く齲齒で御座います。
ライオン齒磨には、
子供用が御座います。

東京・大阪・名古屋

小林富次郎

本誌定價一部金六錢

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA